

アクティブ・ラーニング、第二回共通講座が開催される

2018年6月9日（土）3限、4限で、板橋校舎にて、アクティブ・ラーニング第二回共通講座が開催された。第1回と同様にそれぞれのプログラムに参加する学生が約30人程度参加し、認識を深めていった。

当日は、フィールドワークの進め方、プレゼンテーションの進め方、レポート・論文の書き方について講義が行われた。フィールドワークの進め方については、DVDに収録された実際のフィールドワークを視聴し、その後に藤井准教授から自身の実践を踏まえた解説が行われた。また、武田教授からは、感想文とレポートと論文の違いについて、論理的・説得的であるための文章構造やテーマ決定について、良い文章にするための心得についての説明がなされた。授業時に課されるレポートの作成時にも、大変参考になる講義であった。

講座終了後は、プログラム参加者で懇親会を開催した。それぞれのプログラムには個人的に参加している学生が多く、タテ・ヨコのつながりをつくる場となり、大変有意義な時間となった。今後進められていくそれぞれのプログラムでの事前学習の際に、今回の懇親会で交わしたコミュニケーションが生きてくることになるであろう。



武田教授の講義の様子



懇親会の様子（*ピザやコーラを飲食しながら親睦を深めた）